

Trans Europa

トランス・ヨーロッパ

戦略的線路引きゲーム 作：Franz-Benno Delonge

2～6人用 30分 8歳以上

内 容 物

ゲームボード 1 線路 83 色つき線路 18 (6色各3本)
都市カード35 (5色各7枚)
スタートマーカー6個 (線路の拠点)
スコアマーカー用機関車6個
スタートプレイヤーカード 1
ルール 1



準 備

- ・ゲームボードをテーブルの中央に置きます。
- ・全ての線路を全員用のストックとして、ボードのそばに置いておきます。
- ・プレイヤーは色を決め、自分の前にスタートマーカーを置き、その色の機関車をスコアマーカー用に倉庫に置きます。
- ・2, 3人でプレイする場合は10枚のカード(各色2枚)を取り除きます。白黒の線路の枠で囲まれたカードで、箱に戻します。ゲームでは使用しません。
- ・全ての都市カードをよく混ぜボード上に裏向きにして広げます。各プレイヤーは5つの違う色のカードを取ります(赤, オレンジ, 黄, 緑, 青)。そして手札にして各自の目的地を密かに確認します。どこに都市があるかを見ます。残ったカードは次のラウンドで使うので裏向きのまま避けて置いておきます。
- ・適宜スタートプレイヤーを選びます。自分の前にスタートプレイヤーカードを置きます。

ゴ ー ル

プレイヤーは、5つの都市を結ぶ線路のネットワークを目指します。誰かが完成させたらラウンドは直ちに終了です。通常自分のターンでなりますが、他の人のターンで起こることもあり得ます。他のプレイヤーは、目的の都市に届かない線路分の得点を失います。何回かのラウンド後、最も得点が残っているプレイヤーの勝ちです。

やり方

ラウンド・プレー

スタートプレイヤーから始め、時計回りに続けます。

最初のターンで、各プレイヤーは自分のスタートマーカーを任意の路線が交差する場所に置きます。都市の上でも良いです。スタートマーカーは、路線のネットワークをつくる起点となります。その後、線路を引いていきます。

ヒント：通常、他のプレイヤーのスタートポイントのあまりに近くに自分のスタートポイントを置くのは良い戦略ではありません。

線路敷設のルール



各ターン、プレイヤーは次のどちらかを行います。

←A 1本か2本の線路を一本線の空いている路線に置く（平地）

B 1本の線路を二本線の空いている路線に置く

（川の橋、山のトンネルとして）

・各プレイヤーは、自分のスタートマーカーにつながる路線の続きとしてのみ線路を置くことができます。ネットワークが伸びていき、他のプレイヤーとつながると選択肢もふえます。自分の線路とつなが

っている他のプレイヤーが引いた線路に繋いで引くことができます。

・自分のターンに必ず1本は線路を引かなくてはなりません。

補足：・他の路線網とつながると、そこも自分の路線網として使うことができます。

・プレイヤーはつながった路線網のどこにでも線路を置くことができます。

・2本の線路を置く場合、路線網の同じ場所でも離れた場所でも置けます。

ヒント：ラウンドの早すぎる段階で他のプレイヤーと繋がらないほうがよいでしょう。

ラウンドの終了

5つ全ての都市と線路が結ばれたら、ラウンド終了で、自分の5つの都市を示します。

もし、違っていたらラウンドを続け、そのプレイヤーのカードは表向きにしておきます。

例外：平地に1本線路を引いたことで、誰かの5つの都市が結ばれたとしても、ラウンドの終了とする前に、平地への2本目の線路を引くことができます。

希なケース：全ての線路が引かれてもラウンド終了となります。

ラウンドの得点

ラウンドの終了時、自分の全ての都市を結ぶことができなかったプレイヤーは、都市につながらなかった路線の分だけ、得点を失います。

平地の1本線の路線は、つながっていない数それぞれマイナス1点
川や橋の2本線の路線は、つながっていない数それぞれマイナス2点

各人のポイントを計算し、機関車を得点トラックの赤い場所へ向けて動かします。

補足：・マイナス点を計算するときは、最も良い条件で全ての線路を使います。

・機関車が同じ場所に止まることもあり、また抜かすこともあります。

・希なケースとして、ラウンド終了時に何人かが5つの都市を繋いでいることもあり得ます。

次のラウンドの準備

- ・ボードからすべての線路を取り除きます。
- ・自分のスタートマーカースを戻します。
- ・都市カードをよく混ぜます。
- ・最初のように5つの色別に都市カードを受け取ります。
- ・スタートプレイヤーカードを左隣の人に渡し、新しいラウンドが始まります。

ゲームの終了

ラウンド後の計算で、最も得点が小さいプレイヤーの機関車が赤いエリアに入ったらゲーム終了です。その時点で最も高い得点のプレイヤーが勝ちです。同点の場合は、仲良く勝利を分け合しましょう。

色つき線路を使ったお邪魔ルール

ゲームは、基本のルールに従って行います。黒い線路を引き代わりに、各プレイヤーはゲーム中に3回、自分専用の色の線路を使うことができます。この線路は一般のルールと同じように引きます。色つきの線路が引かれた路線は、その引いたプレイヤーのみが利用することができます。もし、他のプレイヤーが他の色の線路がある路線網につなげようとするならば、より遠回りをしなくてはなりません。路線の交差する場所には、最大2本の色つき線路までしか置くことができません。色つき線路を、黒色の線路に置き換えることはできません。

